

8 循環器疾患

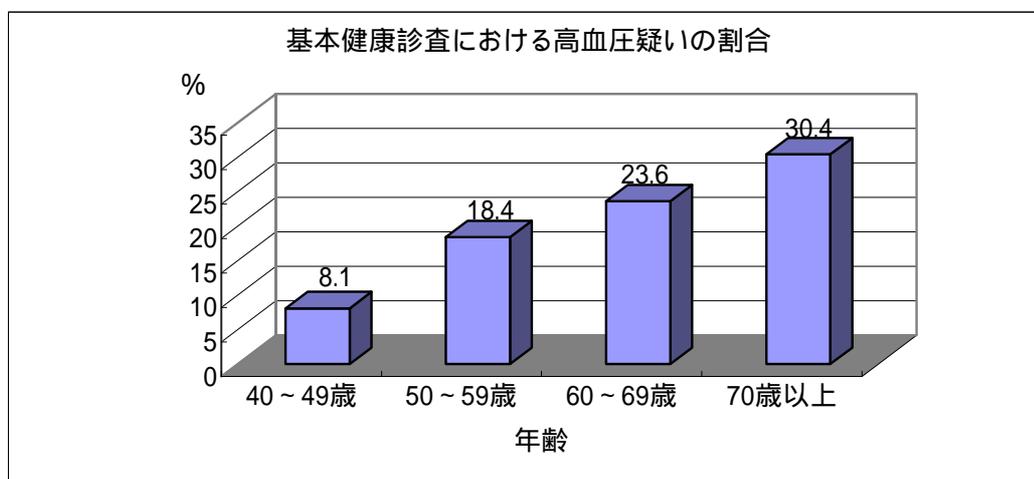
実現したい目標	脳卒中・心筋梗塞を減らそう 高血圧・高脂血症を予防しよう
---------	---------------------------------

生活スタイルの 提案 (市民の取組み)	《食生活・運動》 1. 塩分を減らそう 2. 体重のコントロールをこころがけよう 3. 日ごろから身体を動かそう 《たばこ・アルコール》 4. たばこの身体への影響を具体的に知ろう 5. 禁煙希望者は禁煙を成功させよう 6. 多量飲酒はやめよう 《健康管理》 7. 定期的に健診を受けよう 8. 自分の血圧を知ろう 9. かかりつけ医、かかりつけ薬局をもとう 10. 生活習慣病予防の健康教室に参加しよう
---------------------------	--

健康づくり応援 環境の提案 (行政、健康関連 団体等の取組み)	1. 循環器疾患に関する知識の普及を行います 2. 健康診査の受診率の向上を図り、循環器疾患ハイリスク者の早期発見に努めます 3. 健康づくり推進委員が、地域で生活習慣病予防活動を行います
--	--

現状

- 平成13年度の死亡者の内、心疾患は39人、脳卒中は30人で2つの疾患を合わせると総死亡者数の約27%を占めています。
- 企業や市では、疾病の早期発見のために、健康診査を実施しています。
- 市の基本健康診査受診者数は4,338人（受診率41.7%）となっています。
- 国民健康保険での循環器系の疾患受診率は19.93%となっています。
- 基本健康診査で高血圧の疑い（血圧値が高い）を指摘された人は、1,041人（24.0%）となっています。
- 基本健康診査で総コレステロールの高い人は、916人（21.1%）となっています。



資料：愛知県国民健康保険団体連合会「疾病分類統計表」（平成14年5月診療分）、平成13年度基本健康診査結果

課題

- 循環器疾患の危険因子を減少させるため、運動、食生活、喫煙などの生活習慣を改善することが必要です。
- 循環器疾患ハイリスク者に対しては、生活習慣改善指導や保健関係機関と医療機関との連携が必要です。
- 健康診査の受診者を増加して、循環器疾患ハイリスク者の早期発見が必要です。